

日本政府の署名で過半数達成目指し、 年末までに1万筆達成を！！

国連軍縮週間初日の10月24日、恒例の大窪寺「原爆の灯」前の署名行動を行いました。

いつもなら、境内のイチョウの葉も色づき、原爆の灯前の藤の木も落葉していますが、今年はまだ日陰が覆います。おまけに今日は月曜日で人影もまばらでした。

しかし、昨年比で参加者が倍増して、二組に分かれての署名行動となりました。「原爆の灯」前の参加者の訴えに、「下でしました」という参拝者が続出。宮崎から、お四国参り4回達成という初老のご夫婦は、署名の訴えに「ご苦労様」と逆に労いの言葉を頂きました。聞けばこれから、高野山へ行くといひます。また今治から来た真ん中世代の夫婦は、原爆の灯の説明をすると、知らなかったと感心し、さらに原爆の灯を設置した34年前の10月24日が国連軍縮週間の初日と言うと、「そんな日に大窪寺に来たのか」と感動していました。またさぬき市の近所から来た方に、昨年の「オリパラ」にこの原爆の灯が使われたと話すと「知らなかった。署名がんばって」と両手を合わせ、カンパも頂きました。昨年は5人26筆でしたが、今年は10人54筆カンパ120円でした。被爆者・医療生協・さぬき市革新懇・新婦人の方々お疲れ様でした。2023年1月1日に会いましょうと約束。

また、この日新たに「生健会」から署名が届き、あとゼロ組織が2組織となりました。

核兵器禁止条約の締約国会議での議論と「ウィーン行動計画」&2022世界大会「広島宣言」が、NPT再検討会議で核兵器国を追い詰め、ロシア以外の4か国は最終文案に合意。

こうしてTPNW署名国過半数98カ国もあと7カ国となります。草の根で署名行動を大きく盛り上げましょう。11月19日「ゆめタウン」前の署名行動に皆様のご参加を、心から呼びかけます。

